

## 林業普及指導員の「木材利用推進」情報

■北海道（総合）振興局森林室に勤務する林業普及指導員からの情報です

### 「木質バイオマスのつどい」を開催

上川総合振興局南部森林室普及課

#### 【取組の背景・目的】

上川南部地域の人工林は、カラマツを中心にⅦ齢級以上の林分が約8割を占めていることから、間伐等による木材生産が活発に行われています。

一方、素材生産後の山土場及び林内には、追い上げ材や末木枝条等の林地未利用材が散在している現状にあるため、当普及課では、林地未利用材の有効利用を目的とした「木質バイオマスのつどい」を開催したので紹介します。

#### 【開催概要】

■開催日：平成24年9月26日（水）

■場 所：上川総合振興局 講堂

■主 催：上川総合振興局南部森林室

後 援：上川南部流域森林・林業活性化協議会

■参加者：森林組合等林業事業体、製材業者、市町村等職員、森林所有者等 149名

#### ■内 容

(1) 基調講演：（地独）林業試験場 酒井明香 氏

○テーマ：「地域にあった木質バイオマス活用法を考える」

○内 容：① 地域にあったエネルギーの利用方法

② 木質バイオマスの利用事例

③ 林地未利用材を地域で活用するための課題と可能性

(2) 情報提供：上川総合振興局南部森林室

○内 容：① 暗渠疎水材等の利用事例

② 各市町村人工林の資源状況

(3) コアタイム：関連企業など11機関が出席

○内 容：ペレット・薪ストーブ展示、薪割り機実演、パネル展示、パンフレットの配布など

(4) パネルディスカッション

○テーマ：「上川中・南部地域の木質バイオマスの有効利用を考える」

○コーディネーター

上川総合振興局南部森林室普及課長 竹花邦夫

○助言・提言者

（地独）林業試験場 酒井明香 氏

○パネリストの提言内容

・「南富良野町の木質バイオマスの取組」

南富良野町森林組合課長 金沢紀彦 氏

・「林地未利用材の現状について」

美瑛町森林組合販売課長 板東康治 氏

・「木質バイオマスの活用事例」

（株）北海道健誠社専務取締役 瀧野雅一 氏

○パネルディスカッションの内容

木質バイオマスの安定供給と需要拡大に向けて、地域関係者間の合意形成が必要であることを共通認識しました。

#### 【取組の成果】

・基調講演やコアタイムの開催により、木質バイオマスの資源や活用法を認識してもらうことができました。

・パネルディスカッションを通じて、供給者側と需要者側の課題等について、地域関係者の情報共有が図られました。

・今回のイベント開催後、地域において木質バイオマスの利用促進に取組む体制づくりと木質バイオマスエネルギー利用の試行的取組が行われ始めました。

#### 【今後の取組】

・林地未利用材の利用促進に向けて、地域関係者と連携・協力により、供給者と需要者のコーディネート役として普及指導活動に取組みます。

・森林経営計画による施業の集約化を推進し、効率的な木質バイオマスの利用促進を図ります。

・試験研究機関と連携し、森林所有者等を対象に最新の情報を提供します。



基調講演



薪割機の実演（コアタイム）



イベントの参加者